

申請者	所在地	栃木県小山市中央町3-7-1 ロブレビル6F
	名称	株式会社 エイジエックファーム
	代表者	荘司 拓紀

とちぎSDG s 推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

カテゴリー	チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDG s のゴール・ターゲットのマッピング																					
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
																													
人権・労働	1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している		○	○	基本	ダイバーシティ経営を取り入れ、多様な人材を雇用している。それに伴い働きやすい職場環境や働き方の仕組みを整え、従業員が最大限の能力を発揮できるように取り組む。						5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3									16.1 16.2 16.7	
	2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている		○	○	基本	エイジエックグループ全体で、すぐにだれでもどんなことでも相談できる窓口「なんでも相談室」を設置している。また、メンタル面でのケアを行う相談窓口もあり、いつでも相談可能な状況になっています。予防に関しても、頻繁にハラスメント研修やコンプライアンス研修を実施し訓練を行っています。						5.1 5.2 5.5				8.5 8.8											16.1	
	3	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない				○	基本	完全週休二日制を敷き、土日の農作業はシフト制で交代で実施。残業時間のチェックも厳しくグループ全体で実施され、毎月実施の安全衛生委員会では残業40時間/月を超えるベースの従業員にはアラートが発令される仕組みです。										8.5 8.8											
	4	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している		○	○	基本	宗教や思想の違う人々がお互いを尊重し合う職場環境を目指す。				4.4							8.7 8.8		10.2 10.3									
	5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている		○	○	基本	夏場の2人体制での農作業など安全面を考慮した職場作りをし、事故等の際は安全衛生委員会の実施により、解明、改善を行っています。											8											
	6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している		○			基本	グループ社内で心の相談窓口を設け、いつでも相談できる環境がある。ハラスメント研修などを全社員、職制別で行い、個人個人が自覚をもって、する方、される方どちらにも自覚をもち業務を行っている。																					
	7	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている		○	○	基本	会社の取組みとして、アスリートのセカンドキャリアサポート、障がい者雇用で地域振興に取り組んでいるため、同じ職場内に女性アスリート、主婦、ひとり親、障がい者男女、高齢者などみんなで業務に取り組んでいます。						5.1 5.5					8.5		10.2 10.3									
	8	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる		○	○	応用	閉校小学校を再活用しているため、長い廊下、階段での徒歩は必須になるため、必然的に運動は増えます。さらに、体育館の利用や校庭での農作業など必然的に健康になる環境となります。												8										
	9	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している		○	○	応用	様々な職制、事業で別れているため、本人の望む業務や就労場所も可能。教育訓練に関しても、グループ内で教育を行う法人があり、研修を受けている。												8	9									
	10	【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている		○	○	応用	行っています。												8.5		10.2 10.3								
環境	11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	○		○	基本	フードロス削減への取組みを積極的に行い、見た目で売り物にならない野菜は、当社運営の飲食店で調理しメニューとして提供。加工工場で製造過程で出た端切れなどは、ペーストとして原材料販売を實踐。野菜の皮などは畑に戻し肥料として再利用。														11.6	12.3 12.4 12.5		14.1					
	12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	○			基本	ソーラーパネルを設置し、電力量をチェックしています。											7.3									13		
	13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	○		○	基本	畑などで緑化で補っています。また温室効果ガスの発生をさせないよう、燃やさず、再利用に取り組む。												7.2 7.3			12.4		13.3					
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	○	○	○	基本	有害化学物質は使用せず、農業に関しても減農薬で栽培。							3.9			6.3				11.6	12.4								

とちぎSDG s 推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

申請者	所在地	栃木県小山市中央町3-7-1 ロブレビル6F
	名称	株式会社 エイジェックファーム
	代表者	荘司 拓紀

カテゴリー	チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3 側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDG s のゴール・ターゲットのマッピング																									
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17									
環境	15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	○			基本	生態系を崩すような農業は使用せず、散布も該当箇所のみで実施。								6.6														15				
	16	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	○			応用	地下水を使用し、水質調査は年に1回実施。							6.4	6.6																		
	17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	○	○	○	応用							3.9		6	7												12	13.3	14	15		
	18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している			○	応用	開示しています。																12.6										
	19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	○			応用	食べられなくなった農作物は堆肥にする									7.2												13					
	20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	○		○	応用	販売数のバランスを考え生産																12.2					13	14	15			
	21	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	○		○	応用	農作物は喫食・販売、残飯などは堆肥という循環でリサイクル									6.3							11.6				12	12.5	13	14	15		
公正な事業慣行	22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	コンプライアンス100%遵守を掲げ、取引先へ毎月安心宣言を開示																							16	16.5		
	23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	コンプライアンス100%遵守を掲げ、取引先へ毎月安心宣言を開示																							16			
	24	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている			○	基本	商標登録を取得										8.2	8.3		9													
	25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している		○		基本	グループ母体企業でPマークを取得し、踏襲しています																								16		
	26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している		○		応用	鉱物の取り扱いなし																								16		
	27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	○	○	○	応用	契約書記載し締結。							5					8			10					12	13	14	15	16	17	
製品・サービス	28	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している		○	○	基本	細菌検査や金属探知機での検査を実施						3.9																12.4				

とちぎSDG s 推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

申請者	所在地	栃木県小山市中央町3-7-1 ロブレビル6F
	名称	株式会社 エイジェックファーム
	代表者	荘司 拓紀

カテゴリ	チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDG s のゴール・ターゲットのマッピング																
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

上記以外で設定した取組項目

	独自に設定したSDGsに資する取組				具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
1																							
2																							
3																							
4																							

【記載留意事項】

- ・SDG s のゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は黒字、間接的（結果として）に寄与する場合は赤字で番号を記載しています。（SDG s のゴール・ターゲットのマッピングの整数はSDG s のゴール（例：7）を表し、小数点を含む数字はターゲット（例：7.3）を表しています。）
- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。（※えるぼし認定、森林認証制度 など）